

来賓あいさつ

— 軽減税率、特商法問題 — あきらめないで 最後までがんばる

衆議院議員 丹羽 雄哉氏



感謝を申し上げます。

わが国のこの大きな新聞発行部数を皆さん方が明るく、なにか大変なご努力で、しっかりと新聞をお配りいただき、この場に関心をお持ちいただき

訪販規制に断固反対

衆議院議員 漆原 良太氏



今年には軽減税率をぜひとも実現したい。この思いは、私は、現在の状況を申し述べて財務省に一定の検討をしてもいいのではないかと、検討結果が出て与野党議院が再開されたら聞いてみます。

出版は遅れているわけですが、私は世界の常識、そして日本の実情が問われていると思います。活字文化は日本の民主主義を守るためにも、これから秋に向けて書庫の方をあわせてがんばりたいと思います。

成り済ましに注意

総務大臣 高市 早苗氏
衆議院議員



内閣府消費者委員会のメンバーで訪問販売の在り方についての議論において、新聞業界の方が一生懸命お話しなさい、という委員の方々が笑うなど本当に失礼な対応があったということを知って私はとても悔しい思いで

直しの問題が浮上してきまし。訪問販売そのものを全面的に禁止するなど新聞業界にとつて大変大きな問題です。もちろん、いわゆる悪質な訪問販売は、これは断固として許すことができませんが、自由市場のなかにおける経済の活性化の問題、あるいは営業

活字文化後世に伝えよう

参議院議員 山谷 えり子氏

電 報

河国会長はじめ会員の皆様方におかれましては日ごうから業界発展のためご尽力されおこすことから感謝を申し上げます。

悪影響を及ぼします。日本の民主主義を守る意味でも、同規制には断固反対をいたしました。

苦情多くないのでは

新聞販売 参議院議員 中川 雅治氏



苦情が多いとの指摘もありますが、新聞営業活動の分母が大きいですから、分母分子の関係で考えれば決して多くなっているはず。むしろ少ないかと思われます。

また、たびたびお話を伺うとして、この意図が感じられ、それが実現すれば日本は恐ろしい国になるのではないかと

特定商取引法について取り組まれているのではないかと。特種の改正はその議論において、訪問販売を禁止すべき、訪問販売お断りシッパを配って法的効力を持たせざるべき、などの議論が出てくるのではないかと

をいいます。すべて苦情という形で計算をして報告をするのではなく、公正で正しい説明のもとに訪問販売規制の流れができていくのが絶対的に許容できるものではないかと思えます。

大阪連合産経会

- 顧問 高橋 学
- 相談役 秦 正
- 会長 高橋 宏和
- 副会長 山田 貞夫
- 出納担当 日坂 裕司
- 事務局長 種谷 慶久
- 常任理事 松井 一郎
- 常任理事 池田 五十三
- 常任理事 東出 安明
- 常任理事 西尾 一彦
- 常任理事 柳尾 晃儀
- 常任理事 岩切 幸弘
- 理事 岡山 富久男
- 理事 高橋 稔
- 理事 佐藤 明生
- 会計監査

大阪地区産経会

- 会長 東出 安明
- 出納担当 岩切 幸弘
- 常任理事 川本 洋
- 常任理事 有馬 秀明
- 常任理事 岡田 覚
- 執行役員
- 執行役員
- 執行役員
- 執行役員

近畿地区産経会

- 会長 西尾 一彦
- 会長代行 岡山 富久男
- 副会長 細川 源太郎
- 出納担当 吉田 晴彦

販売第三部管内地区産経会

- 会長 柳尾 晃儀
- 副会長 藤原 彰二
- 副会長 佐藤 明生
- 出納担当 信谷 浩二

今も活字の意義大きい

衆議院議員 柴山 昌彦氏



環境整備をしていくと、私は普段からも税調幹部の議員の皆様にご迷惑をかけると思います。なかなかに自覚のなかでも軽減税率についてはの考え方は真摯に受け止めておられ、私自身難しい立場にはないと思っております。

特定商取引法、軽減税率については既に及ぼす、非常に新聞販売を取り巻く環境が厳しくなっています。なかなかに自覚のなかでも軽減税率についてはの考え方は真摯に受け止めておられ、私自身難しい立場にはないと思っております。

戸別配達を断固堅持！

衆議院議員 蘭浦 健太郎氏

現在の新聞を取り巻く状況に直面してまいります。先日の自民党新聞販売部会を含めまして発言させていただきました。

私自身は外務省官として外務省で仕事をさせていただいておられます。世界中心、いろいろな国に行っております。この戸別配達については朝起きたら家に新聞が届いている、子どもが新聞に家庭で触れる環境がある、これがお引き続き日販協の皆様による販売現場からの力強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新聞界が直面するもう一つの重要な課題として無隣対策がございます。日販協が長年におられる取組んでおります。すべての教室入新聞を「運動」が、全国各地で大きな成果を上げてまいりました。学校教育の現場に新聞を教材として用いるに新聞の熱い思いは児童生徒の学力向上に著実に貢献していただいております。

力結集し逆境克服へ

新聞協会販売委員長 寺島 則夫氏

特許法見直しの問題はまだまだ予断を許さない状況であります。新聞協会はこの困難な状況を何とか突破できるように全力で取り組んでまいります。

新聞界が直面するもう一つの重要な課題として無隣対策がございます。日販協が長年におられる取組んでおります。すべての教室入新聞を「運動」が、全国各地で大きな成果を上げてまいりました。学校教育の現場に新聞を教材として用いるに新聞の熱い思いは児童生徒の学力向上に著実に貢献していただいております。



訪販は新規拡張に必要

経産省文化情報関連産業課課長補佐 高橋 淳子氏



日販協は1954年に創設され、昨年は60周年の節目を迎えられ、今年は61年目。選歴を二回りの新たな一歩を踏み出される年になります。

新開張販売現場におきましては現在非日常的な状況におかれていっていると聞き及んでおります。現在の厳しい状況のなかで、日販協においては、小・中学校、高校に新聞を無償で提供する「J」への教室へ新聞を運動を推進されておられ、実施校も3年前の約2300校から今年度は2401校へ順調に拡大されております。やはり学生時代の経験は将来の行動に大きな影響を与えます。また、地域に密着した産業である強みを生かし、お店を地域の情報センターとして機能していると伺っております。

交通安全教育の徹底を

厚労省労働基準局安全衛生部安全課課長 田中 敏章氏

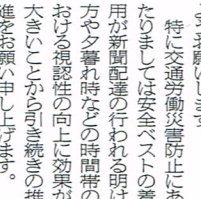
日販協においては地域の新聞販売店を会員とされ、交通安全啓蒙活動の推進に積極的に取り組んでおられます。このように新聞界は各年また課題に直面しております。今こそ各発行本誌と各系統販売店が一致団結して対応していく必要があります。

このように新聞界は各年また課題に直面しております。今こそ各発行本誌と各系統販売店が一致団結して対応していく必要があります。



労働災害の防止にあたっては、新聞販売業の推進をお願い申し上げます。

労働災害の防止にあたっては、新聞販売業の推進をお願い申し上げます。



労働災害の防止にあたっては、新聞販売業の推進をお願い申し上げます。

大阪読売会

- 会長 岩城保彦
- 副会長 末吉茂
- 副会長 青山和広
- 副会長 佐藤明千
- 副会長 青竹篤志
- 副会長 山内明志
- 副会長 青西和志
- 副会長 小藤修志
- 副会長 佐藤千修
- 副会長 佐藤征一
- 副会長 高丸健一
- 副会長 中島裕一
- 副会長 鈴木常一
- 副会長 永島司
- 副会長 高島章
- 副会長 中島裕
- 副会長 田中司
- 副会長 出射常

兵庫読売会

- 会長 幸田博
- 副会長 井上雅
- 副会長 北川公一
- 副会長 石川清美
- 副会長 西岡高
- 副会長 山口邦一
- 副会長 橋口高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高
- 副会長 日本高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高
- 副会長 日本高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高

近畿読売会

- 会長 多田敬一
- 副会長 澤田博
- 副会長 溝田博
- 副会長 有馬博
- 副会長 鶴田博
- 副会長 橋本博
- 副会長 堀池博
- 副会長 高島博
- 副会長 藤田博
- 副会長 三輪博
- 副会長 西田博
- 副会長 奥野博
- 副会長 西田博
- 副会長 奥野博

兵庫読売会

- 会長 幸田博
- 副会長 井上雅
- 副会長 北川公一
- 副会長 石川清美
- 副会長 西岡高
- 副会長 山口邦一
- 副会長 橋口高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高
- 副会長 日本高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高
- 副会長 日本高
- 副会長 松本高
- 副会長 本口高
- 副会長 岡口高